指導事例

※ 該当する項目を囲み線で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校　　種	小学校・中学校	学　　年	１・２・３・４・５・６年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学習場面・日常生活		
タイトル	フェイスシールド＆透明マスク		
児童生徒の障害による学習上･生活上の困難･課題	人工内耳を装着して生活をしている。 耳からの音声と口元の動きを見て、言葉を認識している。		
上記困難･課題を踏まえた指導の目標･配慮事項	感染防止でマスク着用のため、授業での教師の言葉や休み時間においての友達とのコミュニケーションをとる方法のひとつとして使用することで、不安が軽減される。		
上記困難･課題を踏まえた感染拡大防止の取組	口元が見えるので安心してコミュニケーションをとることができる。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

・フェイスシールドは市販で売っているものと、手作りのものとある。
・透明マスクについては、こばと聴覚支援学校の先生から作り方を聞いた。
　ホームセンター等で売っている透明のテーブルクロスを型紙通りに切り、ビニルテープで補強し、穴を開け、マスク用の紐を通す。
・通常のマスクとは違って息もしやすく熱中症対策の一つになる。また、相手の表情が見えることが利点である。
・難聴学級の生徒は、自分のために何かをしてもらうことに抵抗があるため、「様々な感染防止対策があること」「相手の表情が見える」という２つの観点から全校発信していけたらと考えている。

指導事例

※ 該当する項目を囲み線で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校　　種	小学校・中学校	学　　年	1・２・３・４・５・６年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	英語		
タイトル	英語の口のかたちを見やすくする透明マスク		
児童生徒の障害による学習上･生活上の困難･課題	病弱　左心低形成症候群（低酸素になりやすい　血が止まりにくい）感染し、血栓ができると血管および心臓の酸素濃度が低くなり、肺炎になることは生命に大きなリスクとなる。		
上記困難･課題を踏まえた指導の目標･配慮事項	英語の発音では、唇やや舌、口蓋が見えることが必要であるが、マスクやシールドだと見にくいため、口元が見える透明マスクを使用する。		
上記困難･課題を踏まえた感染拡大防止の取組	感染症を防ぐ。　　英語の発音の仕方をよく見ることができる。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

英語の発音時の口元がよく見えるようにする透明なマスク